

いわさきちひろ生誕100年  前進座公演

協力=ちひろ美術館

原案=松本 猛 台本=朱 海青 演出=鶴山 仁

ちひろ

— 私、絵と結婚するの —



あなたの知らない
若き日のちひろに
会いに来ませんか？

「窓ガラスに絵をかく少女」「あめのひのおるすばん」(至光社)より 1968年

2018年 **11月30日(金)** 岩手県民会館 中ホール

昼の部開演 **13:30** (開場 13:00) / 夜の部開演 **18:30** (開場 18:00) ※公演時間 約2時間40分 (休憩含む)

ご観劇料金
(全席自由)

◇一般 5,000円 (当日券 5,500円) ◇大学生以下 (当日券 3,000円のみ取り扱い)
◇前売ペア鑑賞券 9,000円 ※ペア鑑賞券は前売だけの取り扱いです。お二人同じ時間帯で鑑賞ください。

主催：ちひろ公演を成功させる実行委員会 お問い合わせ：事務局 (岩手県生協連) TEL 019-684-2225 / FAX 019-684-2227

いわさきちひろ
生誕100年
★前進座公演

ちひろ

— 私、絵と結婚するの —

原案=松本 猛 台本=朱 海青
演出=鶴山 仁 装置=乗峯 雅寛
照明=石島奈津子 衣裳=原 まさみ
効果=川名 あき

いわさきちひろ生誕100年の今年、なぜ、ちひろは子どもたちのしあわせと平和を願って絵筆を握り続けたのか——ちひろがその生き方を決めた原点を探ります。

ものがたり

1946年5月一焼け跡にバラックや闇市のひしめく東京・新宿駅に、くたびれたボストンバッグを提げ、つば広の帽子をかぶった一人の女性が降り立った。

“絵描きとして自立する”という熱い想い、そして消せない過去との葛藤をかかえて。彼女の名は岩崎ちひろ。小さな新聞社に就職し、師や友を得、東京での居場所を見つけていくちひろ。そんなちひろの前に、澄んだ目をした一人の青年が現れた…。

戦争が奪った絵筆、そして戦争が描かせた絵…。敗戦直後の激動の時代を駆け抜けたちひろ、彼女をめぐる若者たち、絵描きたちの青春の物語！



スケッチブックを持つちひろ 1960年



岩崎ちひろ
有田佳代

橋本善明
新村宗二郎

江崎正
益城宏

中村しげ
西川かずこ

椎名洋二
嵐芳三郎

丸山俊子
浜名実貴

野々山悟
中嶋宏太郎

稲村泰子
黒河内雅子

松川冬雄
渡会元之

浜谷明
上滝啓太郎

大山要
嵐市太郎

小原佳子
松川悠子

**応援して
います**

山田洋次
(映画監督・公益財団法人
いわさきちひろ記念事業団
代表理事)

黒柳徹子
(女優・ちひろ美術館館長)



後援 岩手県／岩手県教育委員会／盛岡市／盛岡市教育委員会

◇ちひろ公演を成功させる実行委員会

盛岡医療生活協同組合／岩手県労働組合連合会／新日本婦人の会岩手県本部／岩手県母親大会連絡会／憲法改悪阻止岩手県各界連絡会議／治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟岩手県本部／いわて女性・九条の会／原水爆禁止岩手県協議会／岩手県生活と健康を守る会連合会／平和憲法・9条を守る都南の会／平和憲法・9条を守る盛岡北部の会／岩手県生活協同組合連合会／いわて生活協同組合／岩手県消費者団体連絡協議会／岩手県医療労働組合連合会／岩手県医療局労働組合／岩手医科大学教職員組合／岩手県商工団体連合会／盛岡民主商工会／岩手県革新懇／岩手県自治体労働組合総連合／全日本年金者組合岩手県本部／城東地区9条の会／盛岡合唱団／緑が丘地域9条の会／憲法9条を守る紫波町民の会／矢巾九条の会／憲法・9条を守る河南の会／松園9条の会／キリスト者九条の会／宗教者9条フォーラムいわて／岩手県教職員組合／岩手県学校生活協同組合／平和環境岩手県センター／こどもの“ふつう”を考える福祉・教育・医療の会 (順不同・35 団体)

協力団体 岩手県地域婦人団体協議会／岩手県保育連絡会／岩手県保険医協会／平和憲法・9条をまもる岩手の会／盛岡演劇鑑賞会

いわさきちひろの描く子どものしぐさや表情は、子どもそのものです。子どもたちもじーっと見入ってしまうほど魅力的。今も多くの人の心を捉えて離しません。そんな絵を描くに至った若き日のちひろの魅力を、この芝居は引き出してくれます。11月30日、ちひろに会いに来て下さい。

実行委員長
小野寺けい子 (小児科医)

プレイガイド ※チケットは実行委員会でも取り扱っています。

岩手県民会館／プラザおでっ／パルクアベニューカワトク／アネックスカワトク／フェザン／ピックルーフ滝沢／いわて生協各店